

地域に根差す

青葉消防団通信

2017.03

Vol.05

特集

ヒョエー——!! こんなこともやってたの!?

驚き桃の木☆青葉消防団活動記録

ピチピチ消防団♪ 学生団員紹介

消防団員
募集中



いつでも全力の消防団

みんなで様子を  てみよ

横浜市民防災センター研修

「自分の命を守る自助意識」、「お互いに助け合う共助の意識」の啓発と、その行動を起こすことができる人を育成する場の提供など、自助・共助促進の中核施設として平成28年4月にリニューアルオープンした横浜市民防災センターを利用して研修会を9月・12月・1月の計3回にわたり実施しました。

大規模地震への備えなど、ここで学んだことを地域での防災指導等に活用していきます。



危険がいっぱいの床だね



ストーブにタオルが落ちて出火



家中に燃え広がる炎

地震の対策・備えは出来ていますか？

大きな地震が起きた時、床はこんなに危険でいっぱい!! これではとっさの行動ができませんね…。こうならないように、また、こうなった場合の対策や備えは出来ていますか？

火事の原因、電気ストーブが大半!!

横浜市では過去10年間(平成18年～平成27年)におけるストーブを出火原因とする火災が、279件発生しており、そのうち221件が12月～3月の間に発生しています。また、ストーブ火災全体の特徴として、電気ストーブからの出火が多いことが挙げられます。

(279件中172件)電気ストーブは、火を使用していないという

安心感や手間もかからないことから、手軽で安全だと思われがちですが、適切に使用しなければ火災の原因となります。「燃えやすいものを近くに置かない」、「寝るとき、出かけるときは必ず消す」など出火防止を徹底しましょうね!!

ミニ防災相談・体験会

青葉台東急スクエア、東急たまプラーザテラスで青葉消防署とともに実施。救命講習を行うブースを出展し、多くの区民の皆様へAEDの操作方法などをお伝えしました。

誰でも気軽に防災指導を受けられる、「ミニ防災相談・体験会」を毎月会場を変えながら、青葉区総合庁舎区民ホール



防災相談の様子



渡辺副市長からの激励

副市長等による年末年始激励

平成28年12月28日年末年始を迎えるにあたり、出火防止の呼びかけや夜間巡回等の「年末年始消防特別警備」を実施している青葉消防団に対して渡辺副市長が激励を行いました。なかなかお会いできない副市長からの激励とあって、団員の士気がさらに上がったことは言うまでもありません。副市長激励に引き続き、各分団本部にて青葉区長、青葉警察署長、青葉消防団長、青葉消防署長が激励を行い、日頃の消防団活動、夜間巡回、台風接近に伴う警備など今年1年の労をねぎらいました。



青葉消防署の職員による出動演習



鶴志田消防出張所



青葉台消防出張所

日々何をしているの？ う!? 青葉消防団活動記録!! 大公開

青葉区消防出初式

新年の幕開けを飾る平成29年青葉区消防出初式が1月5日青葉公会堂等にて行われました。当日は天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただきました。

第1部の式典では、青葉区の防災に功労のあった方や優れた防火ポスターを描いた区内の小学生に対する表彰を行いました。

また、今年は消防音楽隊による素晴らしいミニコンサートもありました。



第2部は区役所第2駐車場で、はしご乗りに始まり、消防団車両分列行進、ヘリコプターも参加しての消防総合演技や一斉放水などを行いました。

今年1年区民の皆様が安心・安全に暮らしていけるよう、火災予防、防災・減災の誓いを新たにしました!!



消防団マメ知識 出初起源ってなんだろう??

毎年1月初旬に行われる出初式の歴史は古く、1659年までさかのぼります。明暦の大火※の2年後の万治2年(1659年)1月4日上野東照宮の前で行った出初が始まりとされています。時の老中稲葉伊予守正則が、定火消総勢4隊を率いて、出初を行って氣勢をあげたことが、当時焦土の中にあり絶望の淵に立たされていた江戸庶民に、大きな希望を与え、以降恒例行事となりました。



※「振袖火事」とも言われ、江戸三大大火に数えられています。本郷丸山の本妙寺から出火し、江戸全市のみならず江戸城本丸まで焼き払い、死者10万7千人余りに達したと言われています。

みんなの街の消防団を大解剖!!

消防団通信、第5回目は、**『ピチピチ』学生団員** をご紹介します!!



や
っ
て
や
る
ー

日本体育大学

日本体育大学救急医療学科の渡邊です。

私は、小さい頃から消防士になりたいという夢がありました。その中で、消防団員を募集していることを知り、大学生活を送っている青葉区に少しでも貢献したいと思い入団しました。これから訓練を積んで、少しでも先輩団員に追いつけるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

だ
っ
あ
っ
ト



頑
張
る
よ
ー

桐蔭横浜大学

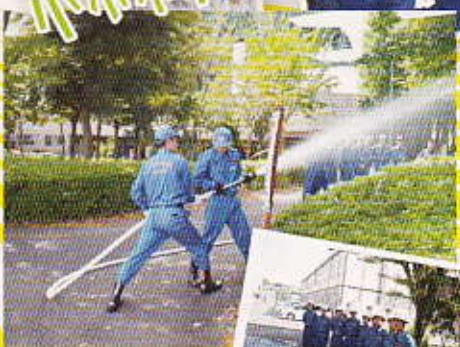
桐蔭横浜大学法学部の渡邊です。

私は、大学生活を送る中で何か地域貢献をしたいと考えていました。その時、青葉消防団が団員を募集していることを知り、入団を決意しました。まだ入団して日が浅いですが、訓練を積んで、少しでも青葉区の防火防災の一端を担えるようにしたいと思いますのでよろしくお願いします。



輝く未来に
跳んでけ〜☆

ホホホホホホ



消防団員募集中

消防団員は、普段は自分の職業や学業を持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての役割を担っています。近年、消防団員は減少傾向で、高齢化も進んでいることから、将来の担い手となる若い団員の確保に取り組んでいます。(女性の入団も大歓迎です。)

区内大学の学生や企業の方々にも入団を呼びかけ、消防団の活性化に繋げるとともに地域防災体制の一層の充実を図っていきたく考えています。消防団員として、一緒にわたしたちの街を守りましょう\(^o^)/☆

●入団資格は…

消防団員の身分は特別地方公務員です。
年齢 18 歳以上で、かつ、横浜市青葉区に住所、勤務、在学のいずれかが当てはまる人であれば男女問わず入団できます。実際に学生の消防団員も活発に活動しています。また、普段の活動は夜間、土日を中心です。



青葉消防署 庶務課 消防団係

☎ 045-974-0119